

# ブラジル・ウィークリー

2017年2月13日発行号  
作成：日興アセットマネジメント



## 先週の ブラジル株式市場 の動き (2月6日～2月10日)

ブラジル株式市場は、ボベスパ指数で前週末比+1.8%となり、週間ベースで2週ぶりの上昇となりました。6日(月)は、原油安が嫌気され国有石油会社が売られたことに加え、大手銀行の決算発表を控えた銀行セクターが軟調に推移したことなどから、下落しました。7日(火)は、市場予想を上回る決算を発表した大手銀行や、鉄鉱石価格の上昇が好感された鉄鉱石生産大手などを中心に反発しました。8日(水)は、1月の拡大消費者物価指数が市場予想を下回ったことから、ブラジル中央銀行が積極的な金融緩和ペースをより長期にわたって維持するとの見方が拡がり、上昇しました。9日(木)は、米トランプ大統領が、公約している減税の詳細を数週間以内に明らかにすると示唆したことを背景に上昇した米国株式につられる形で、続伸しました。10日(金)は、主要貿易相手国である中国の1月の貿易統計が市場予想を上回ったことや、商品価格の上昇などを受けて、ボベスパ指数は前日比+1.8%と週の中で最も大きく上昇しました。

### ボベスパ指数の推移

(2016年2月10日～2017年2月10日)



### レアル(対円)の推移

(2016年2月10日～2017年2月10日)



2月10日時点(過去1週間=2月3日、過去1ヵ月=1月10日、過去3ヵ月=2016年11月10日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。